

2017 年度業績一覧

2017.4 ～ 2018.3

井上智史（講師）

【論文】

井上智史. 印刷物から採取した色を使用した等色相面を作成する課題の実践について. メディアと情報資源：駿河台大学メディア情報学部紀要. Vol. 24, No. 1, 2017, pp. 49-54.

【学会発表】

太田浩子, 井上智史, 松永信介, 澁谷恵子, 稲葉竹俊. パーチャル体験による子育て学習：乳児前期 e-learning 教育システムの開発と学習評価. 教育システム情報学会 2017 年度第 1 回研究会. 国立情報学研究所. 2017. 5. 13.

【研究テーマ】

グラフィックデザイン, デザイン教育, e ラーニング, コンピュータアート.

今村庸一（教授）

【講演】

「ネット時代の地域情報」市民の大学Ⅲ. 駿河台大学. 2017. 10. 8.

【研究テーマ】

映像ジャーナリズム論, 映像と国際関係論.

大久保博樹（教授）

【論文】

大久保博樹. イメージによる効果音の巨視的検索に関する研究—検索結果と演出意図との乖離という課題—. メディアと情報資源：駿河台大学メディア情報学部紀要. 24 巻 2 号, 2018 年 3 月, pp. 1-9. (単著)

【学会発表】

大久保博樹. 効果音の継時変化と視聴者反応への影響. 情報文化学会, 第 15 回 関東支部研究会情報文化学会関東支部研究会. 立正大学 品川キャンパス (大崎校舎). 2017 年 7 月 15 日.(単独)

【雑誌記事】

高橋克典, 高橋悟, 石坂要一, 大久保博樹, 村尾英俊, 福地順子. 不動産受験新報 2017 年春号 (季刊),

第45巻2号(通巻450号), 特集1 平成28年度 行政書士試験詳細分析. 住宅新報社, 2017年4月1日, pp. 83-85. (分担執筆)

【その他】

ニッポン放送「戸田恵子オトナクオリティ」(ラジオ番組)の「音響効果技師・南二郎さんの音の世界」へゲスト出演. 2017年9月24日(一部地域23日)オンエア.

【研究テーマ】

音響演出, 映像と音響のマルチモーダル, デジタルコンテンツ・マネジメント, ICT教育と利活用.

城井光広(教授)

【研究テーマ】

おもちゃ制作, オブジェ制作, グラフィックデザイン, アニメーション制作.

金基弘(准教授)

【論文】

Masayuki TAKADA, Satoshi SUZUKI, Ki-Hong KIM, Jone-Hyun SHIN, & Shin-ichiro IWAMIYA. "Driver's vehicle horn use and its effects on other drivers and pedestrians: A case study in South Korea". Mechanical Engineering Journal, Vol. 2, no. 2, p. 16-00433, 2017.

【学会発表】

金基弘, 張鉄夫. "日本のテレビアニメにおける女性声優が演じる男性声の印象評価". 日本音響学会 2017年秋季研究発表会講演論文集. 愛媛大学. 2017.

橋本和真, 常川翔貴, 高田正幸, 大枝良直, 山内勝也, 金基弘, 岩宮眞一郎. "交差点付近での警笛の使用状況の調査—台湾における事例研究—. 日本音響学会九州支部第12回学生のための研究発表会. 九州大学. 2017.

常川翔貴, 橋本和真, 高田正幸, 大枝良直, 山内勝也, 金基弘, 岩宮眞一郎. "台湾都市部における交差点付近での警笛の使用状況の調査". 日本音響学会 2018年春季研究発表会講演論文集. 日本工業大学. 2018.

【招待講演】

金基弘. "「音」のデザインの基礎知識". 情報処理学会第115回音楽情報科学研究発表会. お茶の水女子大学. 2017.

【研究テーマ】

音と映像の相互作用, 音の主観評価, サウンドスケープ, サイン音, 聴能形成.

斎賀和彦 (教授)

【著書】

斎賀和彦. 新しいばんやさしい iMovie 入門. 単著. 秀和システム. 2017, 5.

【論文】

斎賀和彦, 高田昌裕. 地方自治体との共同制作による PR 映像制作. メディアと情報資源: 駿河台大学メディア情報学部紀要. 24(1), p. 39-42.

【講演】

斎賀和彦. Simple & Speedy: Final Cut Pro X で始める一眼ムービー. CP+2018, 2018-3-1.

【雑誌特集記事】

斎賀和彦. 特集 4K 動画 RAW 記録は期待できるか. ビデオ SALON. 玄光社, 2017, 8 月号.

斎賀和彦, クリス・モア. キヤノン EOS C200 ファーストインプレッション ビデオグラファーのための映像制作機器ガイド 2017-2018. 玄光社. 2017, 8.

【雑誌連載】

斎賀和彦, 高田昌裕. Final Cut Pro Reboot. ビデオ SALON. 玄光社, 2017, 1 月号～ (連載中).

斎賀和彦. 斎賀教授のアフターファイブ. ビデオ SALON. 玄光社. 2017, 1 月号～ (連載中).

【作品】

斎賀和彦. 西川材物語 愛蔵版/飯能市との共同研究による 4K ムービー特装版. 総監督. 2017-4.

【研究テーマ】

デジタル映像制作のワークフロー, 高解像度, 高フレームレート.

瀬戸純一 (教授)

【研究テーマ】

ジャーナリズム, マスメディア.

塚本美恵子 (教授)

【論文】

塚本美恵子. 「雪だるまの映像記憶に見られる文化の影響：アメリカの高校での視聴調査から見えたもの」. メディアと情報資源：駿河台大学メディア情報学部紀要. 2017. 9, Vol. 24, No. 1, p. 1-5.

【その他】

塚本美恵子. 飯能市・入間市・駿河台大学共催シンポジウム「公共施設マネジメントは、新たなまちづくりのチャンス」開催報告. メディアと情報資源：駿河台大学メディア情報学部紀要. 2018. 3, Vol. 24, No. 2, p. 36-74.

【講演】

塚本美恵子. 「映像記憶から見える異文化」. 彩・ふるさと喜楽学（公開講座）. 2017-4-29.

【研究テーマ】

映像メディアを利用した教育実践.

寺嶋秀美 (准教授)

【研究テーマ】

コンピュータ・ネットワーク.

杜正文 (教授)

【論文】

情報セキュリティ対策意識に関する調査. 『メディアと情報資源』第24巻第2号. 駿河台大学メディア情報学部紀要. pp. 21-27, 2018. 3.

【その他】

情報セキュリティ意識調査について. 文化情報学研究所報告. 2017. 10. 19.

情報セキュリティ意識調査について（文化情報学研究所報告）. 『メディアと情報資源』第24巻第2号. 駿河台大学メディア情報学部紀要. p. 78, 2018. 3

【研究テーマ】

ソーシャルメディアと情報セキュリティ.

野村正弘（教授）

【論文】

飯島義雄・金子稔・野村正弘・石川博行・澤田恭平・横山英介. “釧路市幣舞遺跡出土亀ヶ岡四季土器の胎土中に含まれる海綿骨針の意義（予察）”. 釧路市立博物館館報（420）, 3-8 頁（釧路市立博物館）.

金子稔・野村正弘・田中源吾. “微化石を使った地学部の指導”. 地学教育と科学運動（79）, 1-8 頁（地学団体研究会）.

【講演】

野村正弘. “大学現場から受験生に望むこと”. 高崎商科大学附属高等学校 PTA・高崎市. 2017-6-18.

【研究テーマ】

博物館の展示・研究・教育, 教育と情報, 地域の自然.

間島貞幸（准教授）

【論文】

間島貞幸. 「取材論」の実践と課題. メディアと情報資源：駿河台大学メディア情報学部紀要. 2017, vol 24, no. 2, p. 29-34.

【講演】

間島貞幸. 映像による地域情報の発信. 駿河台大学 市民の大学Ⅲ. 2017-09.

【研究テーマ】

映像制作.

水沼友宏（助教）

【論文】

Yuhiro Mizunuma and Keita Tsuji. Comparing Books Held by Japanese Public Libraries: Outsourcing versus Local Government Management. Proceedings of the 8th Asia-Pacific Conference on Library & Information Education and Practice (A-LIEP 2017). (13rd-15th November, 2017 at Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand). p. 353-364. (Best Paper Award 受賞)

Yuhiro Mizunuma and Keita Tsuji. Comparing Bestseller Books in Japanese Public Libraries Managed by Outsourcing and by Local Governments. Proceedings of the 19th International Conference on Library Science (ICLS 2017). (9th-10th July, 2017 at Hotel Ambassador, Prague, Czech Republic). 12p.

Yuhiro Mizunuma and Keita Tsuji. Investigation of the Change in Library Usage after Introduction of Outsourcing in Japan. Proceedings of the 9th International Conference on Qualitative and Quantitative Methods in Libraries (QQML2017). (23rd-26th May, 2017 at The Savoy Hotel, Limerick, Ireland). 8p.

【研究テーマ】

矯正施設における読書環境, 公立図書館における指定管理者制度.

村越一哲 (教授)

【論文】

村越一哲. 乳児死亡率低下に与えた「栄養摂取の改善対策」の影響 —1930年代の農村を対象とした検討—. 社会経済史学. 2017, 83(2), p. 171-192.

村越一哲. 昭和戦前期の乳児を対象とした感染症死亡・回復過程分析のための枠組み. メディアと情報資源. 2018, 24(2), p. 11-20.

【書評】

村越一哲. 書評 尾関学著『戦前期農村の消費—概念と構造—』. 社会経済史学. 2017, 83(1), p. 137-139.

村越一哲. 書評 樋上恵美子 (著)『近代大阪の乳児死亡と社会事業』. 人口学研究. 2017, (53), p. 91-94.

【研究テーマ】

歴史人口学, 計量体格史, アーカイブズ学.

本池巧 (教授)

【研究テーマ】

非線形動力学, フィジカルコンピューティング, モバイルコンピューティング, 数式処理システム.